

# 令和4年 焼津市の交通事故統計

## 内容

---

- 第1 全国・静岡県 of 交通事故
- 第2 焼津市 of 交通事故
- 第3 焼津市 of 交通死亡事故
- 第4 焼津市 of 各種事故
- 第5 安全運転管理者選任事業所 of 事故

## 用語の意味

---

- 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1号に規定されている道路上において、車両、列車(軌道車)の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴った事故(人身事故)をいう。  
なお、物の損壊のみの事故(物損事故)を表示する際は「物損」と明記する。
- 「死亡」とは、交通事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。
- 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等(列車を含む)の運転者又は歩行者のうち、この事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽いものをいう。
- 「幼児」とは、未就園児をいう。
- 「高齢者」とは、年齢65歳以上の者をいう。

※各種事故の用語の意味は各種事故それぞれのページに記載

焼 津 警 察 署  
交通安全協会焼津地区支部  
焼津地区安全運転管理協会

# 第1 全国・静岡県の交通事故

## ○概況

区 分		件 数		死 者		傷 者	
		全 国	静岡県	全 国	静岡県	全 国	静岡県
令和4年		300,839	18,678	2,610	83	356,601	23,662
令和3年		305,196	19,382	2,636	89	362,131	24,408
増 減	数	-4,357	-704	-26	-6	-5,530	-746
	率(%)	-1.4	-3.6	-1.0	-6.7	-1.5	-3.1
1日平均	令和4年	824.2	51.2	7.2	0.2	977.0	64.8
	令和3年	836.2	53.1	7.2	0.2	992.1	66.9

## ○主要都道府県の発生状況

### (1) 人身事故件数

順 位	都道府県名	件 数
1	東 京	30,170
2	大 阪	25,509
3	愛 知	23,825
4	神 奈 川	21,098
5	福 岡	19,868
6	静 岡	18,678
7	埼 玉	16,576
8	兵 庫	16,372
9	千 葉	13,223
10	群 馬	9,803

### (2) 死者数

順 位	都道府県名	死者数
1	大 阪	141
2	愛 知	137
3	東 京	132
4	千 葉	124
5	兵 庫	120
6	北 海 道	115
7	神 奈 川	113
8	埼 玉	104
9	茨 城	91
10	静 岡	83

## ○静岡県の過去10年間の発生状況

年別 区分	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
件 数	35,224	33,499	32,491	31,518	30,244	28,402	25,102	20,667	19,382	18,678
傷 者	45,654	43,640	42,533	41,221	39,353	36,770	32,491	26,360	24,408	23,662
死 者	184	143	153	137	128	104	101	108	89	83
高齢死者	104	73	88	85	74	55	50	64	46	52

## ○警察署（隊）別発生状況

署(隊)別	件数		死者		傷者		署(隊)別	件数		死者		傷者	
		増減		増減		増減			増減		増減		増減
下田	178	-13	1	-2	238	8	島田	451	-3	1	-2	593	34
大仁	293	-36	2	-5	394	-33	牧之原	261	-12	2	2	331	-7
三島	592	-2	3		746	4	菊川	279	5	2	-2	374	27
伊東	267	-3	3	2	366	9	掛川	559	-61	6	3	733	-70
熱海	145	-22	1		185	-47	袋井	548	-19	2	1	701	-25
沼津	1,242	-85	5	3	1,553	-100	磐田	938	-21	3		1,234	-21
裾野	392	-2	4	3	486	-33	天竜	81	-5	2	1	95	3
御殿場	357	-53	2		473	-61	浜北	500	-6	3		618	-30
富士	1,182	-48	8	2	1,445	-45	浜松東	1,879	-71	7	2	2,451	-10
富士宮	572	-28	1	-1	721	-40	浜松中央	1,535	-80	2		1,913	-131
清水	1,128	160	8	-2	1,375	194	浜松西	583	-39	3	-2	770	-26
静岡中央	1,202	-118	1	-5	1,392	-171	細江	516	-80	3		672	-70
静岡南	1,249	30	2	-1	1,532	63	湖西	247	28		-1	320	41
藤枝	597	-72	1	-2	715	-166	高速隊	229	5	3		393	17
焼津	676	-53	2		843	-60	計	18,678	-704	83	-6	23,662	-746

## ○過去5年間の人口・免許人口・返納者数 ※12月末日

区分		年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
静岡県	人口		3,655,587	3,637,998	3,613,788	3,600,055	3,575,454
	免許人口		2,554,863	2,544,132	2,537,204	2,530,573	2,524,842
	自主返納者数		15,635	20,807	19,587	18,635	16,900
焼津市	人口		139,876	139,435	138,921	137,722	137,199
	免許人口		96,300	95,913	95,665	95,328	95,222
	自主返納者数		592	785	759	744	658

\* 焼津市の自主返納者数は、焼津警察署の受付数である

### 【免許証返納】

- 予約なしで直接警察署に来て対応できます
- 受付時間  
平日午前9時00分～午前11時30分  
午後1時00分～午後4時00分



### 【運転経歴証明書】

- 免許証(有効期限内・失効後5年以内)
- 本人が来署(代理申請可能ただし、別途書類必要)
- 手数料 1,100円




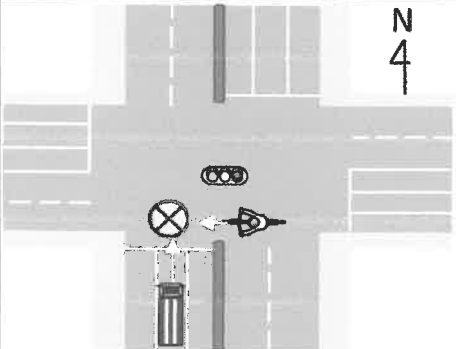
※状況に応じて必ずしも発行できるとは限らないため、直接免許窓口にて確認が必要

【運転経歴証明書の特典】  
静岡県内タクシー1割引  
(静岡県タクシー協会及び静岡県個人タクシー協会加盟業者に限る)  
身分証明書として永年有効  
右のポスターがあるサポート店で  
特典・サービスがあります

### 【ポスター】



### 第3 焼津市の交通死亡事故

番号	発生日時	発生場所	形態	死者	状態
1	9月16日 午後2時00分頃 (晴)	三ヶ名地先 県道	準中型貨物自動車 × 原動機付自転車 (80代)  信号交差点で 出会い頭に衝突	80代 女性	至：焼津文化会館 
2	11月2日 午前11時20分頃 (晴)	中根交差点 国道	自転車(80代) × 大型貨物自動車  信号交差点で 出会い頭に衝突	80代 男性	



自転車に乗るすべての皆さん！

乗車用ヘルメットの着用が努力義務となります

令和5年4月1日施行

⚠️ 自転車事故死者の約7割は、頭部の怪我が致命傷となっている！

⚠️ ヘルメットを着用しないと致死率が約3倍に！ (平成25年～令和4年・静岡県内)

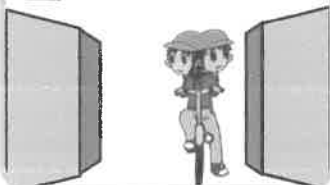
ヘルメットは頭部への衝撃を軽減する  
効果があります。

子どもも大人も、自転車に乗る人全員が  
ヘルメットを着用し、交通ルールを守りましょう。



### しずおか・自転車事故防止3つの柱 <sup>プラスワン</sup> +1

**一の柱** 交差点では、周りに  
気を付けよう！



**二の柱** 一時停止場所では、  
しっかり停まろう！



**三の柱** 急がず、ゆっくり  
走ろう！



**プラスワン** アシスト自転車の  
特性を理解しよう！

- ☆ 急加速に注意
- ☆ 重い車体の扱いに注意

## 第4 焼津市の各種事故

### (1) 幼児・園児事故

幼児・園児が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死者数・傷者数

#### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	22		24
増減数	11		11



#### ○状態別死傷者数

状 態 別	死 傷 者	増 減
自動車	運転中	
	同乗中	17
自動車小計	17	4
自二車		
原付車		
自転車		
歩行中	横断中	1
	その他	3
歩行中 小計	4	4
その他	3	3
計	24	11

### (2) 小学生事故

小学生が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死者数・傷者数

#### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	22		24
増減数	-3		-2

#### ○時間別

時 間 別	件数	増減	12～14時	1	-1
0～2時			14～16時	5	-3
2～4時			16～18時	8	1
4～6時			18～20時	1	-1
6～8時	2	-3	20～22時	1	1
8～10時	2	2	22～24時		
10～12時	2	1	計	22	-3

#### ○学年別状態別（当事者数）

状態別	自動車同乗中	自転車	歩行者	その他	計
1年	3		1		4
2年	2	3	2		7
3年	1	1			2
4年	1				1
5年	2	1	2		5
6年	4	1			5
計	13	6	5		24

※当事者数とは、ケガの有無にかかわらずその事故に関わった全ての小学生の人数

### (3) 中学生事故

中学生が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死者数・傷者数

#### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	13		13
増減数	-2		-2

#### ○時間別

時 間 別	件数	増減	12～14時	1	-1
0～2時			14～16時		-2
2～4時			16～18時	6	3
4～6時			18～20時	3	2
6～8時	1		20～22時	1	1
8～10時	1	-4	22～24時		
10～12時		-1	計	13	-2

#### ○学年別状態別（当事者数）

状態別	学年別		
	1年	2年	3年
自動車同乗中	2	1	
自転車	2	2	6
歩行者			
その他			
計	4	3	6

※当事者数とは、ケガの有無にかかわらずその事故に関わった全ての中学生の人数

### (4) 高校生事故

高校生が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死者数・傷者数

#### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	29		29
増減数	-12		-11

#### ○時間別

時 間 別	件数	増減	12～14時	1	-1
0～2時			14～16時	3	
2～4時			16～18時	8	2
4～6時			18～20時	3	-1
6～8時	10	-8	20～22時	1	
8～10時	1	-4	22～24時		-1
10～12時	2	1	計	29	-12

#### ○学年別状態別（当事者数）

状態別	学年別		
	1年	2年	3年
自動車運転中			
自動車同乗中	2		
原付車			
自転車	15	9	1
歩行者	1		1
その他			
計	18	9	2

※当事者数とは、ケガの有無にかかわらずその事故に関わった全ての高校生の人数

(5) 高齢者事故 高齢者（65歳以上）が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死者数・傷者数

○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	257	2	137
増減数	2		-5

○事故類型別

事 故 類 型 別		件 数	増 減	
人 対 車 両	対（背）面通行中	2	1	
	横断中	横断歩道	17	10
		その他	12	8
	その他	6	-3	
	小計	37	16	
車 両 相 互	正面衝突	2	1	
	追突	71	3	
	出会い頭	89	-13	
	追越等	1	-2	
	右左折時	その他	26	-5
その他		27	5	
小計	216	-11		
車両単独		4	-3	
計		257	2	

○時間別

時 間 別	件数	増減	12～14時	38	3
0～2時	1	1	14～16時	43	18
2～4時	2	2	16～18時	40	4
4～6時	4	2	18～20時	19	4
6～8時	17	-10	20～22時		-11
8～10時	45	1	22～24時	1	-2
10～12時	47	-10	計	257	2

○状態別死傷者数

状 態 別			死 傷 者	増 減
自 動 車	運 転 中		70	-2
	同 乗 中		14	-1
小 計			84	-3
自 二 車			1	-2
原 付 車			11	-2
自 転 車			16	-15
歩 行 者	横 断 中		21	16
	そ の 他		6	1
小 計			27	17
そ の 他				
計			139	-5

○第1当事者の主法令違反別

違 反 別		件 数	増 減	
車 両 運 転 等	信 号 無 視	18	-1	
	優 先 妨 害	2		
	一 時 不 停 止	15	-8	
	歩 行 者 妨 害	17	10	
	安 全 運 転	運 転 操 作	10	-5
		漫 然 運 転	25	11
		脇 見 運 転	30	4
動 静 不 注 視		21	4	
安 全 不 確 認	81	3		
そ の 他	2	-2		
そ の 他	35	-13		
歩 行 者	信 号 無 視	1	1	
	そ の 他		-1	
不 明			-1	
計		257	2	

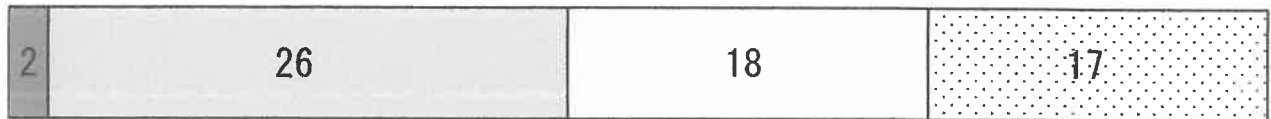
## (6) 歩行者事故

歩行者が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死者数・傷者数

### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	63		63
増減数	17		17

### ○事故類型別(件数)



対背面   
  横断(横断歩道)   
  横断(その他)   
  その他

### ○年齢層別

年齢層別	15歳以下	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上	計
死傷者数	9	5		4	2	13	3	7	20	63

## (7) 自転車事故

自転車が当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死者数・傷者数

### ○発生状況

区 分	件 数	死 者	傷 者
令和4年	112	1	110
増減数	-13	-1	-14

### ○事故類型別(件数)



横断(その他)   
  人対車両(その他)   
  正面衝突   
  出会い頭   
  右左折   
  車両相互(その他)   
  車両単独

### ○年齢層別

年齢層別	15歳以下	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上	計
死傷者数	24	22	16	10	9	9	5	5	10	110



## 第5 安全運転管理者選任事業所の事故（令和4年12月現在）

署別	安管事故件数	安管選任事業所数	安管事業所従業員数	事業所1所当たりの件数	従業員1万人当たりの件数	署別	安管事故件数	安管選任事業所数	安管事業所従業員数	事業所1所当たりの件数	従業員1万人当たりの件数
下田	50	303	9,525	0.17	52.5	島田	86	421	15,003	0.20	57.3
大仁	68	226	10,845	0.30	62.7	牧之原	116	386	28,560	0.30	40.6
三島	68	392	18,128	0.17	37.5	菊川	74	327	15,482	0.23	47.8
伊東	34	212	9,036	0.16	37.6	掛川	138	522	25,978	0.26	53.1
熱海	15	159	7,474	0.09	20.1	袋井	138	367	19,805	0.38	69.7
沼津	244	988	46,493	0.25	52.5	磐田	277	524	44,176	0.53	62.7
裾野	77	265	19,488	0.29	39.5	天竜	31	148	6,855	0.21	45.2
御殿場	60	424	23,992	0.14	25.0	浜北	92	243	13,097	0.38	70.2
富士	257	914	45,886	0.28	56.0	浜松東	375	1,083	50,869	0.35	73.7
富士宮	101	375	19,387	0.27	52.1	浜松中央	334	892	50,550	0.37	66.1
清水	231	844	42,421	0.27	54.5	浜松西	104	315	16,409	0.33	63.4
静岡中央	264	996	55,698	0.27	47.4	細江	155	365	24,498	0.42	63.3
静岡南	239	1,088	43,165	0.22	55.4	湖西	81	212	24,336	0.38	33.3
藤枝	125	508	24,152	0.25	51.8	計	3,953	13,981	733,073	0.28	53.9
焼津	119	482	21,765	0.25	54.7						

### 焼津地区安全運転管理協会

会長：小山全司 TEL：054-623-5337  
事務局：焼津警察署内 FAX：054-623-5330

一定台数を所有する事業主等は、事業所内の運転業務・自動車管理をするとともに、運転者の安全運転を指導教育するため安全運転管理者の選任が義務づけられています。

- \* 自動車5台以上（乗車定員11人以上の自動車にあっては1台以上）を使用している事業所、自動車運転代行業者
- \* 20台以上の自動車を使用している事業所（自動車運転代行業者は10台以上）には、安全運転管理者の業務を補助させるため、自動車の台数に応じた人数の副安全運転管理者も選任しなければなりません。

焼津地区の管理者選任状況（令和4年12月現在）

安全運転管理者選任事業所数・・・484事業所  
副安全運転管理者選任事業所数・・・51事業所

- 安全運転管理者に対する研修会・法定講習
- 事業所別無事故無違反安全運転コンクール
- 交通安全フェスティバル などの活動を行っています！



交通安全運動期間中の取り組み



事業主セミナー



セーフティドライバーコンテスト